

## 評議員・理事合同会議

期 日 平成30年4月20日（金）  
 時 間 10時30分～12時  
 会 場 秋田県立栗田支援学校会議室

### ●特体連 西嶋会長 あいさつ

今日はお忙しい中、秋田県体育協会、秋田県障害者スポーツ協会、ならびに名誉会長千田典夫様にご臨席賜り誠にありがとうございます。

この特体連も17年目になり、総体に参加する選手も年々増え、嬉しい限りであります。また、各競技団体、地域の方々にもさせられ、レクリエーションやスポーツも発展し、本連盟の目的も達成されております。

先日、秋田県グラウンド協会の方々から寄付をいただきました。そこでは選手の活躍の記録を送ると共にこれからの応援をお願いしてきました。

本年度は、「ボッチャ」競技も正式種目になります。また、国の事業でもあります「心のバリアフリー推進事業」もあります。特体連大会での盛り上がりを期待します。バスケットボール、サッカーの強化についても頑張ってもらいます。これから行われる「東京オリンピック・パラリンピック」に向け、学校、地域で強化するとともに、更に本連盟でも強化していきたいと考えています。今日はよろしくお祈りします。



### ●特別支援教育課 小林課長 あいさつ

日頃より、秋田県の事業へのご協力ありがとうございます。昨年の9月に行われた総体では、中学校の生徒も含め、1167名の児童生徒の参加しました。競技の戦術、チームプレイの素晴らしさ、最後まで諦めずに頑張っていたのが印象に残っています。選手が1番であるが、サポートしていた人へのご尽力に感謝しております。今年度の大会では「ボッチャ」競技が非常に楽しみにしております。各校で是非やってみて、練習して技術を高めてやっていただきたいです。また、強化チームでは、バスケットボール、サッカーで個人の参加、体験がやる気につながり他の生徒にも励みになっています。また、各学校主催の大会も盛んで他校の選手の交流も盛んになってきています。今年度も期待しています。



### ●平成30年度役員補充

今年度ですが、29-30年任期の2年目であり、役員については、補充の体制になります。会長には糸屋校長、副会長には新目校長、監事には高橋教頭、理事長には磯崎副校長が勤めて頂くことになりました。

## ◆第17回秋田県特別支援学校総合体育大会ポスター・プログラム・キャッチフレーズ <選考結果>

○大会ポスター採用画  
 秋田きらり支援学校 中学部3年  
 土肥 翼さん



○大会プログラム採用画  
 ゆり支援学校 中学部3年  
 佐々木 李咲さん



○キャッチフレーズ採用作品

大曲支援学校せんぼく校 高等部3年 藤原 咲希さん

『 つなげよう 心をひとつに チームの輪 』

### ●第17回秋田県特別支援学校総合体育大会について

< 期 日 平成30年9月21日（金） >  
 会 場 開 催 競 技

秋田県立中央公園アリーナ	綱引 ピン倒しボール バスケットボール
秋田県立中央公園陸上競技場	フライングディスク（アキュラシー） フライングディスク（ディスタンス）
秋田県立中央公園スカイドーム	総合開始式 グラウンドゴルフ
秋田県中央公園球技場	サッカー
秋田県総合支援エリア 小体育館	ピン倒しボール
秋田県総合支援エリア 大体育館	ボッチャ
秋田市立雄和体育館	ネオホッケー



# 平成30年度 「事業方針」

## ◆ 重点事項

- 特別支援学校等の幼児児童生徒の体育的活動（心身の健全な発達）及び諸スポーツ（運動技術の向上）機会の充実を目指し、秋田県特別支援学校総合体育大会を含めた特体連諸事業の円滑な企画運営を進める。また秋田県障害者スポーツ大会等、各競技大会への参加及び関係諸スポーツ団体との運営協力を進める。
- 本連盟強化チームの競技力向上と東北・全国大会への出場、また、秋田県高等学校体育連盟、秋田県中学校体育連盟主催の各大会への出場を見据え、各校の運動・部活動顧問及び関係諸団体と連携を図るとともに大会に出場する選手への支援を行う。

## ◆ 推進事項

### I 特別支援学校における体育・スポーツ機会の充実

- (1) 第17回秋田県特別支援学校総合体育大会の成功
- (2) 秋田県高等学校体育連盟、秋田県中学校体育連盟主催の各大会、また東北・全国大会（全国障害者スポーツ大会、全国高体連主催大会含む諸全国大会）等に出場する選手への支援
- (3) 公益財団法人秋田県体育協会、一般社団法人秋田県障害者スポーツ協会、秋田県高等学校体育連盟・秋田県中学校体育連盟と連携
- (4) 本県に拠点を置くプロスポーツ団体と連携を進め、各特別支援学校や本連盟強化チームとの交流事業の企画推進
- (5) 県内特別支援学校のスポーツの取組活動を掲載した県特体連ニュースの発行及びホームページを活用した情報発信（特総体、強化チーム、視覚・聴覚支援学校の活躍紹介）



### II 連盟組織の強化と財政基盤の維持

- (1) 諸会議や総体専門部会議を円滑に進めるとともに、本連盟事務局を中核に一致団結した事業（総体、強化体制・競技力向上など）とポッチャ競技の各校への普及の推進
- (2) 予算（特体連・チャレンジ基金）運用と長期的に安定した連盟の予算執行を継続するための運用体系の検討

### III 強化チームの競技力向上のサポート

- (1) 強化チーム体制の充実をめざし、各校部活動（運動部含）担当者との連携推進
- (2) 強化チームの競技力向上を図るべく、強化対策事業（東北及び県内）への参加と選手・スタッフの支援
- (3) 日本 FID バスケットボール連盟、東北知的障がいサッカー連盟、サッカーブラウブリッツ秋田との連携

## ● 県内各支援学校の主なスポーツ交流活動

期 日	学 校 名	活動の名称
7月 3日	秋田きらり支援学校	秋田南高校との交流（ポッチャ）
7月 4日	栗田支援学校職業科	北新町とのグラウンドゴルフ交流
7月 12日	栗田支援学校小学部	交流相撲大会（川尻小、旭南小）
7月 12日	比内たかのす校	みんなで楽しむポッチャ交流会
7月 14日	大曲せんぼく校	夏のせんぼく校ポッチャ大会
7月 26日	比内たかのす校	若鷹 CUP ネオホッケー交流会
8月 2日	栗田支援学校	栗田カップ (バスケット・サッカー)
8月 下旬	横手支援中学部	ポッチャ交流（横手北中）
8月 29日	稲川支援学校	三輪女子綱引クラブとの綱引交流
9月 4日	栗田・天王みどり	ジュニアカップ交流戦
9月 8日	大曲支援学校	秋山台カップ (グラウンドゴルフ交流)
9月 中旬	横手支援小学部	ピン倒し交流（県南4校）
12月 1日	附属特別支援学校	ふようカップ（フットサル）
12月 8日	能代支援学校	能代ウインターカップ (バスケット)
12月 27日	たかのす校	若鷹ウインターカップ (ネオホッケー)
1月 10日	稲川支援学校	い〜なチャレンジ (ネオホッケー)

